

新型コロナウイルス感染症による障害者雇用への影響について

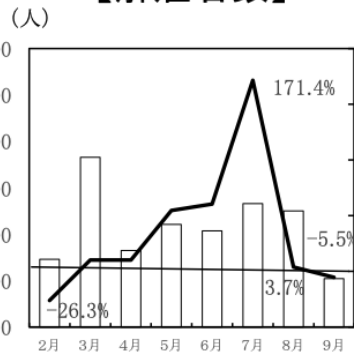
ハローワーク業務統計

- 障害者の職業紹介等の状況について、以下のとおりであり、前年同月と比べると、
- ・ 解雇者数については一時的に増加したが、足下では落ち着きの兆しが見られる。新規求人数については減少が続いている。
 - ・ 新規求職申込件数は4・5月に減少したが、その後は持ち直しの動き。就職件数は減少しているが、減少幅は縮小傾向。

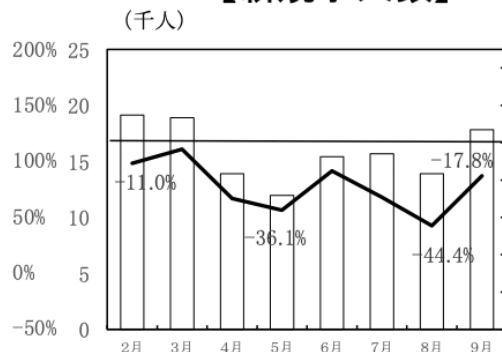
※原数値。()内数値は対前年差・前年比

	解雇者数(R2. 9)	新規求人数(R2. 9)	新規求職申込件数(R2. 9)	就職件数(R2. 9)	就職率(R2. 9)
障害者	104人 (6人・5.5%減)	17,815人 ※障害者専用求人 (3,848人・17.8%減)	18,377件 (76件・0.4%増)	6,591件 (883件・11.8%減)	35.9% (6.6ポイント減)

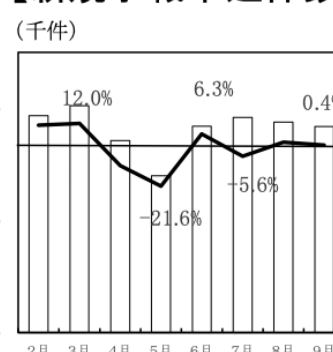
【解雇者数】



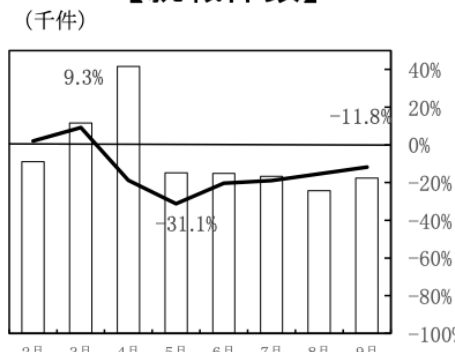
【新規求人数】



【新規求職申込件数】



【就職件数】



関係団体・企業の協力による障害者雇用状況報告(令和2年6月1日現在)

※ グラフの時点は全て2020年。折れ線は全て前年同月比

- 回答企業の障害者雇用状況について、令和元年6月1日現在と比較すると、特例子会社単体ベースでは、実雇用率(96.44%)が5.33ポイント減少している一方、企業全体ベースでは、実雇用率や法定雇用率達成企業割合が増加している。

(注) (公社)全国障害者雇用事業所協会(全障協)及び(一社)障害者雇用企業支援協会(SACEC)を通じ、各会員企業に対し、障害者雇用状況報告(令和2年6月1日現在)の事前報告を依頼したところ、121社(企業全体ベース90社、特例子会社単体ベース31社)からの回答が得られた

企業全体ベース90社	実雇用率	不足数	法定雇用率達成企業割合
令和2年6月1日現在	2.59%(0.04ポイント増)	35.0人(3.0人・7.9%減)	93.3%(3.3ポイント増)

※ ()内数値は対前年差・前年比